

◆財政について

問 長期化する物価上昇への対応が必要。区民生活、事業推進を最優先としてきた。来年度も基金や起債を活用し、「第3次みどりの風吹くまちビジョン」の着実な推進と持続可能な財政運営に取り組む。

区長 每年の予算編成では、区民の命と健康を守る事業の推進を最優先としてきた。来年度も基金や起債を活用し、「第3次みどりの風吹くまちビジョン」の着実な推進と持続可能な財政運営に取り組む。

教育長

国の状況等も注視しながら、教員及び生徒にとってより望ましい部活動の環境整備に取り組む。

◆教育環境について

問 ①来年度以降の中学校武道場への空調機整備の取組は。②過大規模校中村小学校は、災害時避難所として運営上課

道場への空調機整備の取組は。過大規模校中村小学校は、災害時避難所として運営上課

問

①区職員の積極的な関わり、小学校単位の実施体制構築で支援体制の充実を。②青年課と地域振興課にわたる運営組織の統合整理を。③歴史ある地域の祭りへの支援を。

◆地域文化について

問 ①(2)ボランティアの確保等、各地区の実態等に応じた支援策の充実を検討。

問

①近年の物価上昇や厳しい作業状況等を十分勘案し、単価を設定。事業者と意見交換し、必要な台数を算定。②負担軽減を図る方策を事業者と協議。③他自治体等の動向や事業者の意向も聴き、設定。

◆環境について

問 ①子育て応援手当の支給等速やかに検討。②区民生活を支える上で必要な施策を実行。③アンケートや意見交換等で建て替え等を促進。

区長 ①子育て応援手当の支給等速やかに検討。②区民生活を支える上で必要な施策を実行。③住民参加で大江戸線新駅周辺のまちづくりを。④空き家等対策計画に実効性を。

◆区長の基本姿勢について

問 ①補正予算で物価高対策を。②来年度予算編成への考え方。

◆今後の公共施設について

問 ①今後の公共施設等総合管理計画の更新は。②ICT活用で施設運営の効率化を。

※1アフォーダブル住宅・子育て世帯等が手頃な価格で安心して住むことができる賃貸住宅

よう登録制度を設け、約40人登録。③充実に取り組む。

◆居住支援について

問 ①若年ファミリー世帯のアフォーダブル住宅制度への区の認識は。③居住支援法人と連携強化を。④都に保育等従事者への家賃補助制度継続の働きかけを。

問

①地区内遊戯施設の整備を。③屋内遊戯施設の整備を。

◆企画について

問 ①社会情勢の変化等踏まえ優先順位を精査。②引き

問

①アフターサービスの充実。②区の動向を注視。④脱毛症アンケート等を参考に検討。

◆都市農業支援について

問 ①「どれたねりま」ア

載。

②来年度から直接渡す仕組みに変更。③区民・事業者アンケート等を参考に検討。

◆居住支援について

問 ①若年ファミリー世帯のアフォーダブル住宅制度への区の認識は。③居住支援法人と連携強化を。④都に保育等従事者への家賃補助制度継続の働きかけを。

問

②都のアフォーダブル住宅制度への区の認識は。③居住支援法人と連携強化を。④都に

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆教育環境の整備について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

問 ①引き続き働きかける。

問

③区立幼稚園・保育園で

◆居住支援について

問 ①難聴学級で教科指導を。

問

②中学校に日本語学級設置を。

◆教育環境の整備について

